



東京多摩スマイルワイズメンズクラブ

chartered on 2016.7.17 (2023.7.1 東京多摩みなみクラブと東京町田スマイルリングクラブ合併)

2026年
6月号
(第36号)

今月のことば

「わたしがあなたがたを愛したように、互いに愛し合いなさい。これが私の掟である。」(ヨハネによる福音書 15章 12節) (綿引康司 選)

(当クラブは多摩市社会福祉協議会、町田ボランティア連絡協議会の登録団体です)

今月の強調テーマ: YMCA サポート/評価

2025~2026年度 主題

クラブ会長 綿引康司「原点に回帰する」
 東新部部长 深尾香子(東京多摩スマイル)「『考えること』を止めないで進もう！」
 東日本区理事 山下 真(十勝)「ワイズのらしさを再発見」
 アジア太平洋地域会長 田上 正(熊本むさし)「信念と愛を持って行動しよう！」
 国際会長 エドワード・オン(シンガポール)「Faith, Love, Action(信念、愛、行動)」
 《クラブ役員》会長 綿引康司 直前会長 伊藤幾夫
 書記 伊藤幾夫 会計 綿引康司 担当主事 鳩山徹郎

6月例会プログラム

日時: 6月2日(火) 19:00~20:30
 会場: バルブ永山 3階講座室
 (小田急多摩線「永山駅」徒歩4分)
 会費: なし(夕食はありません)
 (オンライン Zoom での中継もあります)

《プログラム》

- 司会 藤田 智 受付: 田中博之
- *開会点鐘 綿引康司会長
- *ワイズソング
- *今月のことば 会長
- *ゲスト/ビジター紹介 会長
- *会長挨拶
- *今月のスピーチ
 きこえの学校ライシャワー学園
 校長 瀬底正嗣さん
 「ライシャワー学園の教育と現況」
- *連絡・報告
- *YMCA ニュース、各種アピール等
- *スマイル
- *ハッピーバースデー
- *YMCA の歌
- *閉会点鐘 会長

6月の Happy Birthday

峰岸幸枝さん(20日休会中) 小野純子さん(22日)

ワイズメンズクラブ国際協会
 一般社団法人 東日本区
 東新部

東京多摩スマイルワイズメンズクラブ 10周年記念感謝会

— 感謝と決意を込めて、次の10年へ —

東京多摩スマイルワイズメンズクラブは、皆さまの温かいご支援に恵まれて、設立10周年を迎えることができました。これまでの歩みへの感謝をお伝えするとともに、次の10年に向けた思いを新たに「10周年記念感謝会」をオンラインにて開催いたします。ぜひご参加ください。

日 時 2026年8月23日(日)
16:00-17:30

開催方法 Zoomでの開催
お申込みいただいた方に、Zoom情報をお知らせいたします。

参加費 不要です

対 象 ワイズメンズクラブの皆さま、ご支援いただいている皆さまなど、どなたでも

記念講演

『家庭菜園のススメ』

講師: 藤田 智

- ・恵泉女学園大学副学長
- ・NHK Eテレ「やさいの時間」講師
- ・当クラブ会員

「誰でも始められる家庭菜園の魅力や栽培のコツなどをお話します。」

参加申込: 右のQRコードまたは以下のURLからお申込みください。
<https://forms.gle/ApsrXUZako64KJkn8>

申込締切: 8月16日(日)

お問い合わせ先 東京多摩スマイルワイズメンズクラブ 田中博之 090-9823-6387 MLA40601@nifty.com

5月例会	在籍15名 (内広義会員5名)	出席 内訳	メンバー 8名	BF切手 g(集計中) (今年度累計 g)	オークション 7,660円 (今年度累計 18,260円)
	出席11名		メイキャップ 1名		ぼんぼこファンド 2,000円 (今年度の累計 2,000円)
			出席率 90%		
			メネット 0名		
			ゲスト・ビジター3名		

6月例会報告

5月5日(火、祝) 19:00から、当クラブの5月例会が玉川学園コミュニティセンター2階多目的室で開催されました。会長挨拶、ワイズソング、今月のことばのあと、担当主事嶋山徹郎さんの転入会式が行われました。全員の拍手で歓迎しました。ゲスト/ビジター紹介の後、スピーチは当クラブの為我井輝忠さんでした(=下写真)。為我井さんは、今年の2/19から3/2までの12日間、インドで開催された「ユース・インド体験/交流



プログラム」に東日本区の引率者として、参加されました。そのときの様子をスライドで報告されました。「訪問地はインド南部のハイデラバードで、地元のワイズメンズクラブとYMCAの協力を得て、大学訪問、学生との交流、ハイテク産業施設、寺院、博物館の見学等体験しました。この交流については、地元の新聞にも掲載され、ユースの皆さんにとっては大変貴重な体験をすることができたと思います。」と話されました。スピーチのあとは、クラブ10周年記念感謝会、落合夏祭り、ぼんぼこ農園収穫タマネギのことなどの連絡がありました。ここで、一旦閉会点鐘を行い、オークションに移りました。開会の前には、ぼんぼこ農園のタマネギが完売(2,000円)しました。みなさんから提供された品物を、田中さんのドライバーで競売されました。売り上げは7,660円でした。

<出席者>石田、伊藤、尾張、田中、為我井、深尾、嶋山、綿引<ビジター:Zoom>山下真さん、山本英次さん、山本剛史郎さん 合計11名 (伊藤記)

5月第2例会(運営会議)報告

5月11日(月) 19:00から、第2例会(運営会議)がZoomにて開催されました。会長挨拶のあと、5月例会報告、会計報告、ぼんぼこ農園報告、社協関連報告、10周年に向けての進捗状況、東日本区大会(登録6名:伊藤、田中夫妻、為我井、深尾、綿引)でのタマネギ販売、小野実さんは4月から広義会員になることなどが話されました。議案では、6月例会プログラム、ブリテン6月号割り付け、6月例会スピーカーとして、ライシャワー学園校長の瀬底正嗣さんをお願いすることが決まりました。7月からは、奇数月の例会は、東京町田コスモスクラブとの合同例会を打診すること、7/18(土)、19(日)の落合夏祭りに出店すること、9/29(火)から隔週5回にわたり、プランター野菜講座を開催すること等が決まりました。5/16(土)の部大会の参加者などを確認して、20:50に閉会しました。《出席者》石田、伊藤、田中、為我井、嶋山、深尾、綿引 計7名 (伊藤記)

東新部部大会報告

東新部部大会が5月16日(土)に東京YMCA東陽町センターYMCAホールにて開催されました。総勢23名のこじんまりとした大会でしたが、山下真東日本区理事が北海道から来られ出席いただいたことは嬉しいことでした。当クラブからは深尾東新部部長をはじめ、石田、伊藤、田中、為我井、峰、綿引の7名が参加しました。第1部では深尾部長の挨拶、山下理事からご祝辞をいただき、第2部では渡邊実帆東京クラブ会長のミニコンサート、参加者全員で歌う「歌声広場」で音楽を愉しみました。その後、会食・懇親と参加者が自由に交流する時間を過ごしました。



東新部は会員数が減少し、部大会も新しい取組みに挑戦する過渡期にあります。次年度も楽しい会とするため、また多くの参加者を得るため、深尾部長を皆で支えたいと思います。(綿引記)

東京YMCA会員大会・在京ワイズ会長会報告

東京YMCA会員大会が、5月23日(土)に東京YMCA山手センターにて開催されました。会員大会は例年前半で会員の表彰、後半はその年に注目された活動を会員に報告する等の企画が行われます。表彰では、ボランティア・オブ・ザ・イヤーに東京YMCA早天祈祷会を運営している「ミッション委員会」が、また名誉会員には永年東京YMCAの活動にご尽力された若槻史郎さんが推挙されました。また当クラブからは、深尾、峰の両名が会員部運営委員に就任します。後半は、現在東京YMCAが取り組んでいる中期計画「VISION150」の進捗状況について報告があり、2030年の東京YMCA創立150周年を目指し奮闘している各現場の様子が詳しく説明されました。また、会員大会に先立ち当日午前には在京ワイズ・クラブ会長会が開催され、各クラブの現況、新しい事への取組み等が在京の12クラブから報告されました。当クラブからは幹事の伊藤さんと綿引が出席し、「茶の湯入門講座」の開催、「クラブ10周年記念感謝会」のアピールを行いました。また、在京12クラブとして、東京YMCAに対しての協力の継続、2030年に迎える東京YMCA150周年時のワイズとしての協力について、11月に開催予定のリーダーOB/OG会への協力、ウクライナから日本に避難されている方々の就労支援への協力要請等がありました。(綿引記)

6月例会 スピーカー

きこえの学校ライシャワー学園
校長 瀬底 正嗣 さん



「ライシャワー学園の教育と現況」

《プロフィール》

きこえの学校ライシャワー学園校長。神奈川県横浜市出身。国際基督教大学を1997年に卒業後、日本聾話学校（現ライシャワー学園）に奉職。主に小学部と中学部で学級担任などを担い、2013年から同校教頭、2022年から同副校長、2026年から校長。カンバーランド長老教会希望が丘教会出身。現日本バプテスト厚木教会会員。キャンプや登山が好きで、神奈川県愛川町の自然に囲まれた山裾に移住し、今は妻と黒猫と暮らしています。

《スピーチの概要》

町田市にある、きこえの学校ライシャワー学園について、その教育と現在の取り組みをご紹介します。ライシャワー学園は、難聴のお子さんたちが、乳幼児期から補聴器や人工内耳という機械の助けを借りながら、温かく丁寧な関わりの中で、音の世界で育っている学校です。キリスト教精神に基づいた教育を行う、少人数で温かい学校で、子どもたちは聴いて、話して、歌を楽しみながら伸び伸びと育っています。学校の経営はいつも火の車ですが、多くの方に支えられて歩み続けることができています。

落合夏祭り 名物《カルビドッグ》今年も出店！

おまつりに集まって来る子どもたちの笑顔のために皆で販売しましょう！コロナ前から続く我がクラブのお店は、昨年も長蛇の列で、大忙しでした。短時間の参加も大歓迎。家族、友人、知人、初めてボランティアする人もお誘い下さい！多くのメンバーに参加してもらうことで交代・休憩が取れ、安心・安定の運営に繋がり、おまつりも楽しめます。（写真は昨年の出店風景）



【日時】7/18（土）、19（日）15：00～20：00

【会場】多摩市落合南公園（多摩市落合3丁目30）

【内容】調理・店頭販売・会計・テント設営

【収益金の使途】皆のクラブ年会費を上げないで、運営経費を確保するため（YMCAと地元支援団体への寄付金。ぼんぼこ農園、プランター、茶の湯事業の運営経費。納涼・クリスマス例会へのメンバー参加費補助とゲスト予算の確保。10周年事業など）

【連絡】参加日時連絡は伊藤書記まで（深尾記）

オンライン「#10プランター野菜講座」予定

参加のみなさんからご好評をいただいている、当クラブの目玉事業のひとつ「オンライン／プランター野菜講座」の準備を進めています。10回目となります。講師として、今回も当クラブのメンバー藤田智さん（NHK Eテレ「野菜の時間」講師、恵泉女学園大学教授）が担当します。日程は下記のとおり、9月29日（火）を皮切りに連続5回講座を予定しています。詳細が決まり次第、みなさまにご案内させていただきます。（伊藤記）

【日程（予定）】 オンライン Zoom

第1回 9月29日（火）19:00～20:15

第2回 10月13日（火） //

第3回 10月27日（火） //

第4回 11月10日（火） //

第5回 11月24日（火） //

ペタペタの会報告

毎年、春、秋に東京YMCA西東京センターの有志が企画して東京YMCA会員部が主催しているウォーキングプログラムのペタペタの会。第22回目となる今回は、4月29日（水・祝）に開催されました。登戸駅に集合し、多摩川沿いに歩き、新緑の二ヶ領用水路（写真）を辿り、生田緑地を経て向ヶ丘遊園駅までの約11キロ、12,000歩のコースでした。初めて、東京都の外への遠征でした。



西東京センターは、オフィスレス、スタッフレスとなりましたが、このプログラムは、今後も継続し、センターの灯を守っていきたくと思っています。

詳細な報告は、以下の東京YMCAウェブサイトをご覧ください。

<https://tokyo.ymca.or.jp/community/2026/05/20260518-1.html>

当クラブからの参加者：石田、綿引、田中

（田中（西東京センターサポートチーム）記）

今後の予定

6/6（土）～7（日）第29回東日本区大会（石巻）

6/8（月）19:00～20:30 6月第2例会 Zoom

6/11（木）19:00～20:30 Y友広場&会長会 Jitsi Meet

6/20（土）14:00 横浜つづきクラブ 20周年

6/24（水）19:00～在京12クラブの会 Zoom

6/27（土）11:00～東京町田コスモスクラブ 30周年

7/7（火）19:00～7月例会「部長公式訪問」玉川学園

ぼんぽこ農園便り

長らくお湿りがなく、ぼんぽこ農園の畑は、土が乾燥しっぱなしで手に掴んでも柔らかさは伝わってきません。とは言え、トマト、里芋、ジャガイモ、にんにくたちは、思い思いに自ら生育をコントロールしながら収穫のタイミングを自問しています。いずれも佐々木清勝さんの手厚いメンテナンスに支えられてすくすく育っています。月末にかけ、にんにく、じゃがいもが収穫時期を迎えます。土の中の様子は分かりませんが、手応えのある喜びと笑顔をもたらしてくれることは間違いありません。近くの公園の調理場を借りて芋煮会をやりたいなと強く願っています。お隣のクラブや支援団体にも声かけをして収穫の喜びをみんなで味わいたいです。(石田記)



編集後記

初夏を迎えました。今年は、6月に入る前から「夏日」が続き、昨年以上の暑さが予想されています。「酷暑日」という用語まで生まれました。一体どれほどの暑さになるのか、今から不安ですが、いままで以上に、熱中症など暑さ対策が必要となっています。気候変動が、私たちの予想をはるかに上回るペースで進んでいることを感じます。私たちは、YMCAと共に、かけがえのない地球を次世代に引き継ぐために、環境問題への意識を高め、実践していきましょう。第29回東日本区大会が近づいてきました。東日本大震災から15年。石巻でお会いしましょう。(i.i)

YMCA ニュース

担当主事 嶋山徹郎

★東京 YMCA 会員大会開催

5月23日、「第23回東京YMCA会員大会」が開催され、山手センターに90名が集い、14名がオンライン配信を視聴しました。開会礼拝に続き、蒔田敏雄会員部運営委員長の挨拶で第2部を開会。星野太郎総主事から東京YMCAの活動報告があり、2026年度の会員部運営委員が推挙されました。また若槻史郎氏が名誉会員に推挙された他、会員部運営委員や早天祈祷会の継続と発展にご尽力されたミッション委員会に「Volunteer of the year」の感謝状が贈られました。特に活躍した4名のユースリーダーが「Youth Volunteer of the year」として表彰を受けました。レクリエーションやキャンプソングを楽しんだ後に、第3部では、中期計画推進委員長の上田晶平氏と職員から中期計画「TOKYO YMCA VISION 150」の5つの行動指針とプログラムについての進捗報告があり、会場では登半島地震・豪雨被災者支援のための物産販売が行われました。

★不祥事に対するお詫び(東京YMCA総主事星野太郎)
当法人の元契約講師が、発達障がい者向けプログラムの参加者に対する準強制わいせつの容疑で、逮捕されたとの報道がありました。被害に遭われた方に対し、心より深くお詫び申し上げます。あわせて、利用者の方々ならびに皆様に多大なるご心配とご迷惑をおかけしておりますことを、重ねて深くお詫び申し上げます。現在、警察による捜査が継続されております。当法人といたしましては、被害に遭われた方のプライバシーに最大限配慮しつつ、当初よりこれに全面的に協力しており、今後も協力を継続してまいります。また、当法人は、本件を極めて重大な事態として厳粛に受け止め、業務体制や施設及び職員の管理体制を見直し、再発防止に向け取り組みを一層強化してまいります。重ねて被害者の方及びご家族の皆様にご心よりお詫び申し上げますとともに、利用者の方々ならびに皆様に多大なるご心配とご迷惑をおかけしておりますことを、深くお詫び申し上げます。

★今後の主な行事予定

- ・「早天祈祷会」6月1日
(山手センター／オンライン)
奨励：太田 直宏氏(日本YMCA同盟総主事)
- ・「日本YMCA同盟協議会」6月20日～21日
(日本YMCA同盟東山荘)
- ・「第21回世界YMCA大会」
7月19日～7月25日(カナダ・トロント)
- ・「キッズワールドカップ in 韓国」
8月10日～14日(ソウルYMCA)
- ・「外国にルーツのある子どものサマーキャンプ」
8月21日～23日(山中湖センター)
- ・「第40回インターナショナル・チャリティーラン」
9月26日(都立木場公園)